

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

Reference cited in the
specification of the present
application (w/ English abstract)

⑪ 特許出願公告

平5-65166

⑤ Int. Cl.⁵
A 45 C 13/10

識別記号 庁内整理番号
C

②④公告 平成5年(1993)9月17日

請求項の数 1 (全4頁)

④ 発明の名称 開口部の構造

① 特 願 平2-299948

⑥ 公 開 平4-174606

② 出 願 平2(1990)11月7日

④ 平4(1992)6月22日

⑦ 発 明 者 南 埜 良 平 東京都台東区駒形2丁目4番8号 モリト株式会社東京支
店内

⑧ 出 願 人 モリト株式会社 大阪府大阪市中央区南本町4丁目2番4号

⑨ 出 願 人 カラーファスナー工業 神奈川県座間市相武台2丁目4866-1
株式会社

⑩ 代 理 人 弁理士 西村 教光

審 査 官 鈴木 法 明

1

2

⑤ 特許請求の範囲

1 左右テープと、該左右テープの対向内縁部に互いに頭部を咬合状態としてスライダにより咬合開離自在とされた左右務歯列とを有するスライドファスナーが取付けられる開口部の構造において、

可撓性を有し、かつ帯板状に形成された左右側板は、その断面形状が略S字形に折返し状に形成されて内方および外方の折返し溝部を形成し、該向合う内方の折返し溝部には前記左右テープの外縁部が押出し成形により圧着され、外方の折返し溝部は鞆などの開口縁部が挿入固定されることを特徴とする開口部の構造。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、スライドファスナーを用いて開閉自在とされる鞆などの開口部の構造に関するものである。

〔従来の技術〕

鞆などの開口部の開閉にはスライドファスナーが多く用いられている。

従来、前記スライドファスナーを前記鞆などの開口部に取付ける場合、スライドファスナーの左右テープの外縁部を鞆などの開口縁部の表面側に直接縫着していた。

〔発明が解決しようとする課題〕

しかしながら、上述した従来の鞆などの開口部の構造には、下記のような問題がある。

すなわち、鞆などの開口縁部の表面側に直接前記スライドファスナーの左右テープの外縁部が縫着されているので、前記スライドファスナーのスライダをスライドさせて鞆の開口部を開けたときに、鞆の開口部の端面が外側から見えてしまう為に見栄えが悪く、意匠性に欠けるという問題がある。

また、縫製工程において、鞆などの開口縁部と左右テープとの位置決めが比較的困難であり、縫製時間がかかるという問題点があった。

そこで、本発明は上述した問題点に鑑みてなされたものであつて、その目的は、鞆などの開口縁部への縫着が容易に行え、鞆の開口部の開口時に意匠性を損なうことのない開口部の構造を提供することにある。

〔課題を解決するための手段〕

上記目的を達成するため、本発明による開口部の構造は、左右テープ4、4と、該左右テープ4、4の対向内縁部に互いに頭部を咬合状態としてスライダ3により咬合開離自在とされた左右務歯列6、6とを有するスライドファスナー2が取付けられる開口部の構造において、可撓性を有

し、かつ帯板状に形成された左右側板 5、5 は、その断面形状が略 S 字形に折返し状に形成されて内方および外方の折返し溝部 5 a、5 b を形成し、該向合う内方の折返し溝部 5 a、5 a には前記左右テープ 6、6 の外縁部が押出し成形により圧着され、外方の折返し溝部 5 b、5 b は靴 1 などの開口縁部 1 a、1 a が挿入固定されることを特徴としている。

〔作用〕

したがって、スライドフアスナー 2 の左右テープ 4、4 に S 字形に形成された側板 5、5 が押出し成形で圧着され、その側板 5、5 の外方の折返し溝部 5 a、5 a に靴 1 などの開口縁部 1 a、1 a が挿入固定される。

これにより、スライドフアスナー 2 を靴 1 に取付ける縫着工程において、靴 1 の開口部への位置決めが容易に行なえる。また、取付けられた靴 1 などの開口部の端面が覆い隠される。

〔実施例〕

第 1 図は本発明による開口部の構造の一実施例を示す開口時の部分拡大斜視図、第 2 図は同開口部の構造の拡大側断面図、第 3 図は同開口部の構造が適用される靴の全体構成を示す一部切欠斜視図、第 4 図は他の実施例を示す開口部の構造の拡大側断面図である。

この実施例の開口部の構造は、靴 1 などの開口縁部 1 a にスライドフアスナー 2 が縫着されているものであり、靴 1 の開口部は該スライドフアスナー 2 のスライダー 3 をスライドすることにより開閉自在となっている。該スライドフアスナー 2 は、既製のフアスナー本体 2 a の左右テープ 4、4 の外縁部のみに、帯板状の側板 5、5 が務歯列 6 と平行に設けられた形状となっている。この左右の側板 5、5 は、ゴム等の可撓性を有する熱可塑性の合成樹脂材料で形成されている。また前記左右の側板 5、5 は、その断面形状が略 S 字形を成し、それぞれ上下に内方及び外方の折返し溝部 5 a、5 b を形成している。そして互いに向合う内方の折返し溝部 5 a、5 a は前記左右テープ 4、4 の外縁部に押出し成形により圧着されている。

このスライドフアスナー 2 を第 3 図に示すような靴 1 に取付けるには、前記左右の側板 5、5 の外方の折返し溝部 5 b、5 b に靴 1 の開口縁部 1

a、1 a を第 2 図に示すように挿入し、この側板 5、5 ごと縫着すればよい。

したがって、第 3 図に示すような靴 1 の開口縁部 1 a、1 a に前述したスライドフアスナー 2 を縫着して形成された開口部の構造によれば、フアスナー本体 2 a に圧着された側板 5、5 の外方の折返し溝部 5 b、5 b が靴 1 の開口縁部 1 a、1 a を覆い隠すことになるので、靴 1 の開口部を開けたときに靴 1 の開口部の端面が見えなくなり見栄えがよくなる。

また、スライドフアスナー 2 を靴 1 に取付けるときに、側板 5、5 の外方の折返し溝部 5 b、5 b を靴 1 の開口縁部 1 a、1 a に差込むだけで位置決めが完了し、この状態で縫着することができるので、縫製作業が容易に行える。このことから、開口部が屈曲した靴 1 の開口縁部 1 c への取付けも容易に行うことができる。

なお、本実施例では、靴 1 の開口縁部 1 a、1 a の表面側にスライドフアスナー 2 を取付けた開口部の構造の例について述べたが、例えば第 4 図に示すように側板 5、5 を左右逆に取付けたスライドフアスナー 7 を用いることにより、靴 1 の開口縁部 1 a、1 a の内周側にスライドフアスナーを取付けても上述した実施例の開口部の構造と同様な効果を得ることができる。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明による開口部の構造によれば、靴の開口縁部に取付けられるスライドフアスナーがフアスナー本体の左右テープの外縁部に可撓性を有する略 S 字形の側板を圧着して形成されていることにより、該側板の外方の折返し溝部を靴の開口縁部に挿入するだけで用意に位置決めができる。また、位置決めされた状態で用意に縫着することができるので縫製工程において縫製時間を短縮することができるという効果がある。

また、前記外方の溝部が靴の開口部の端面を覆い隠すので、該靴の開口部を開けたときに開口部の端面が見えず見栄えがよくなるという効果がある。

図面の簡単な説明

第 1 図は本発明による開口部の構造の一実施例を示す開口時の部分拡大斜視図、第 2 図は同開口部の構造の拡大側断面図、第 3 図は同開口部の構

5

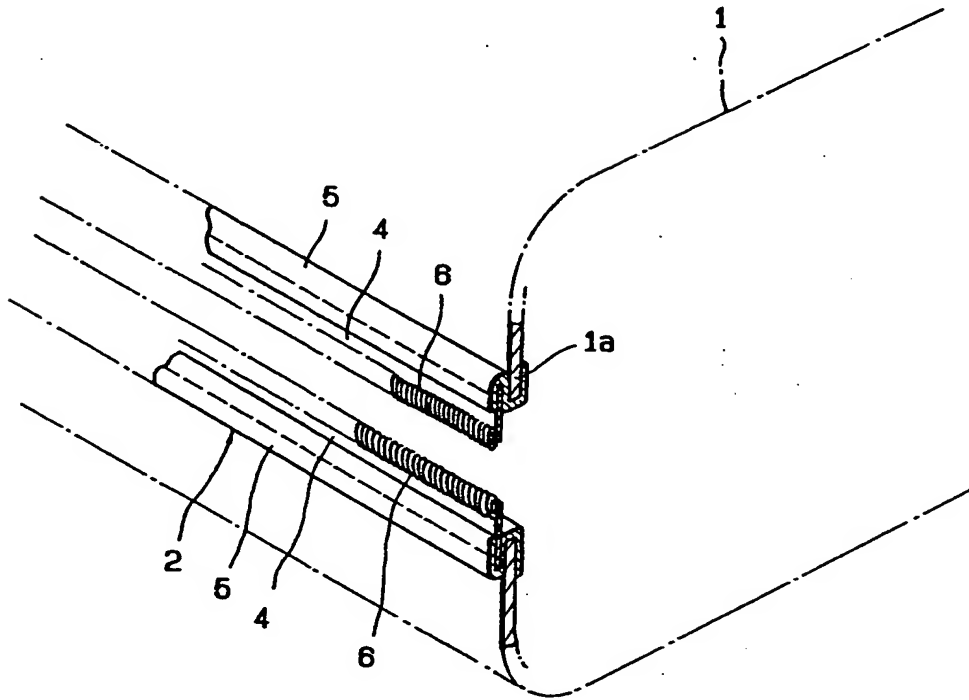
6

造が適用される鞆の全体構成を示す一部切欠斜視図、第4図は他の実施例を示す開口部の構造の拡大側断面図である。

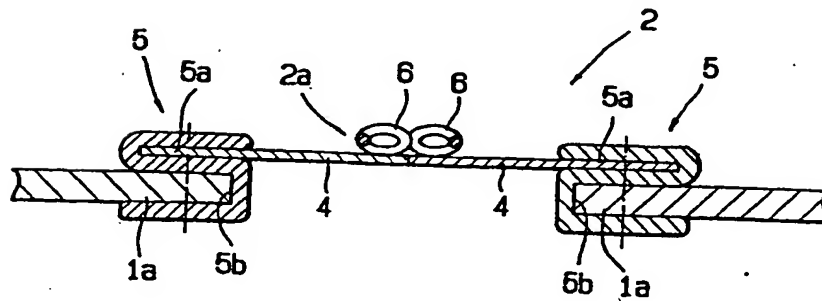
1……鞆、1a……開口縁部、2……スライド

フアスナー、3……スライダー、4、4……左右テープ、5……側板、5a……内方の溝部、5b……外方の溝部、6……務歯列。

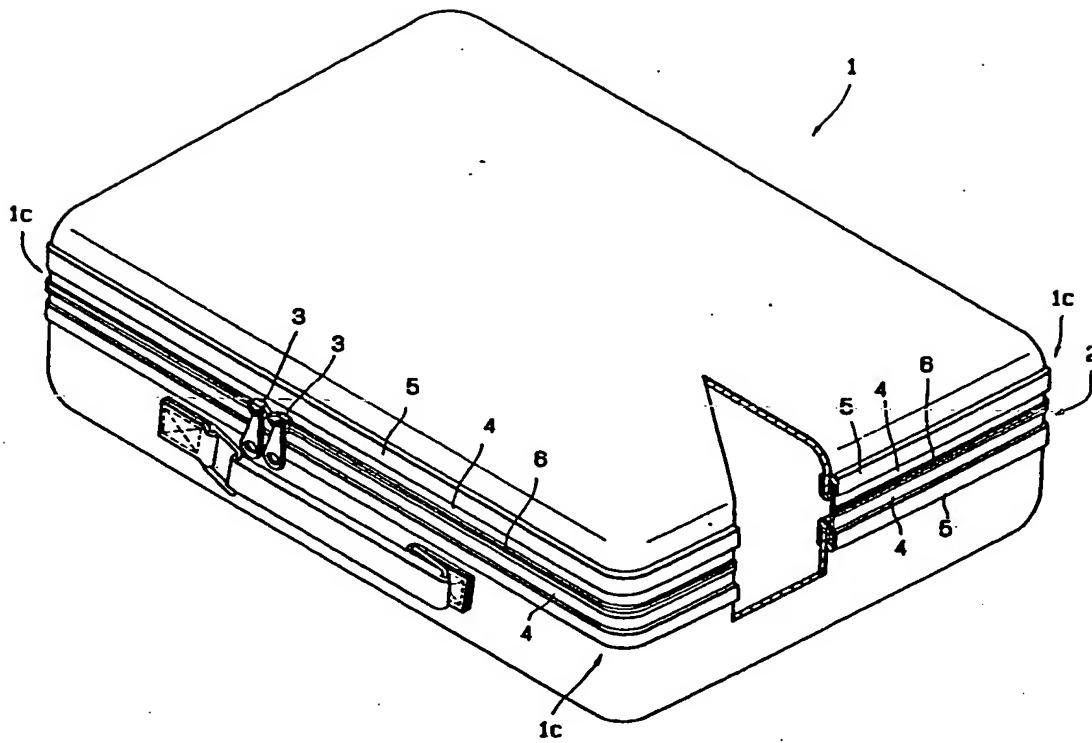
第1図



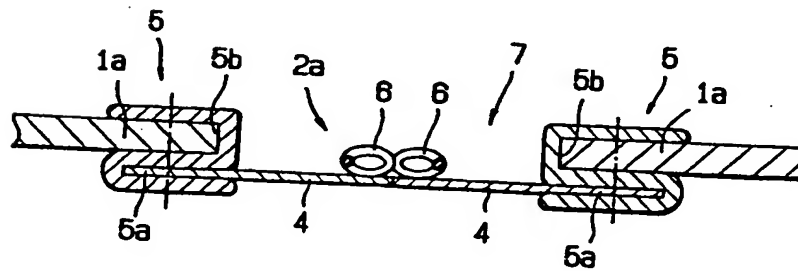
第2図



第3図



第4図



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-174606

(43)Date of publication of application : 22.06.1992

(51)Int.Cl.

A45C 13/10

(21)Application number : 02-299948

(71)Applicant : MORITO KK
COLOR FASTENER KOGYO KK

(22)Date of filing : 07.11.1990

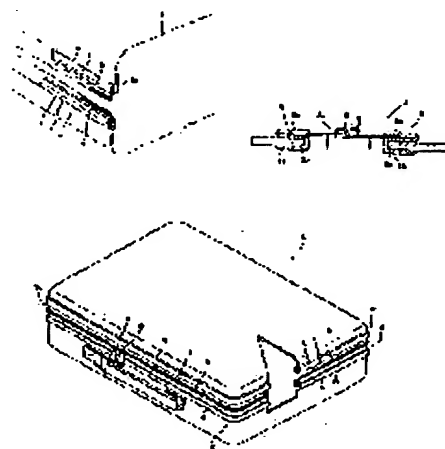
(72)Inventor : NANNO RYOHEI

(54) STRUCTURE OF OPENED PORT PART

(57)Abstract:

PURPOSE: To easily carry out sewing-installation and prevent the designing performance from being deteriorated when the opened port part of a bag is opened, by press-attaching the outer edge parts of the left and right tapes onto the opposed inward folded-back groove parts through extrusion-molding and insertion-fixing the opened port edge part of the bag, at the outside foolded-back groove part.

CONSTITUTION: A slide fastener 2 is sewing-installed at the opened port edge part 1a of a bag 1, and the opened port part of the bag 1 can be opened and closed by sliding the slider 3 of the slide fastener 2. When the slide fastener 2 is installed on the bag 1, the opened port edge parts 1a and 1a of the bag 1 are inserted into the folded-back groove parts 5b and 5b outside the left and right side plates 5 and 5, and sewing-installation is carried out together with the side plates 5 and 5. Since the folded-back groove parts 5b and 5b outside the side plates 5 and 5 which are press-attached on the fastener body 2 converging-conceal the opened port edge parts 1a and 1a of the bag 1, the edge surface of the opened port part of the bag 1 is concealed, and appearance is improved, when the opened port part of the bag 1 is opened.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office